

シカの被害対策

を考えるシンポジウム

～いま、私たちはなにをすべきか～

2025年

12月14日(日)

13:30～15:45(13:00開場)

参加費
無料

プログラム

第1部 13:30～14:35

- 開会
- シカ被害に係る松本市の現状と対策
- 基調講演

テーマ 「農業だけじゃない！
～シカがもたらすリスクと私たちの備え～」

- 内 容
- ・ 鳥獣害対策の歴史
 - ・ シカの生態・対策について
 - ・ 農業以外の被害の懸念

第2部 14:40～15:45

- パネルディスカッション

テーマ「シカの被害対策を考える」

パネリスト

- ・ 長野県農業技術課 専門技術員 海内 裕和
- ・ 長野県松本地域振興局林務課 課長 丸山 基久
- ・ 松本市産業振興部 部長 長谷川 雅倫
- ・ 里山辺地区町会連合会 会長 成田 満
- ・ 長野県認定管理捕獲技術者 平林 洸

- 閉会

基調講演講師 プロフィール

(株)ういるこ 代表取締役

山本 麻希



新潟を拠点に全国で鳥獣被害対策に取り組む専門家。大学での研究やNPO法人での活動を経て、2018年に(株)ういるこを設立。イノシシやシカ、サルによる農作物被害対策を中心に、現地調査や住民支援、防護柵の整備、捕獲技術の研修などを進めている。地域と行政、専門家をつなぎ、人と野生動物が共に暮らせる社会づくりを目指して活動している。

会場

松本市教育文化センター
視聴覚ホール（里山辺2930-1）

定員

150名

申込みはこちら▶

締切：12月8日(月)

※QRコード、もしくは電話、メールで申し込みください。



【主催】 里山辺地区まちづくり協議会
松本市農業技術者連絡協議会
【共催】 松本市

【問い合わせ】
里山辺まちづくり協議会事務局（里山辺地区地域づくりセンター）
TEL 0263-32-1077 FAX 0263-37-0640
Mail satoyamabe-s@city.matsumoto.lg.jp